

ル 4
6322



北4
6322



改正
繪入

南都名所記

大和長谷所舊跡古寺集
春日社 惣社 尊所
東大寺 寺 社 奉書 附

二月堂 觀世音 因緣 附
大佛殿 建立 緣起 附
興福寺 伽藍 建立 附



教育學部研究
助成費購入圖書
昭30
熊谷

<2000-315>

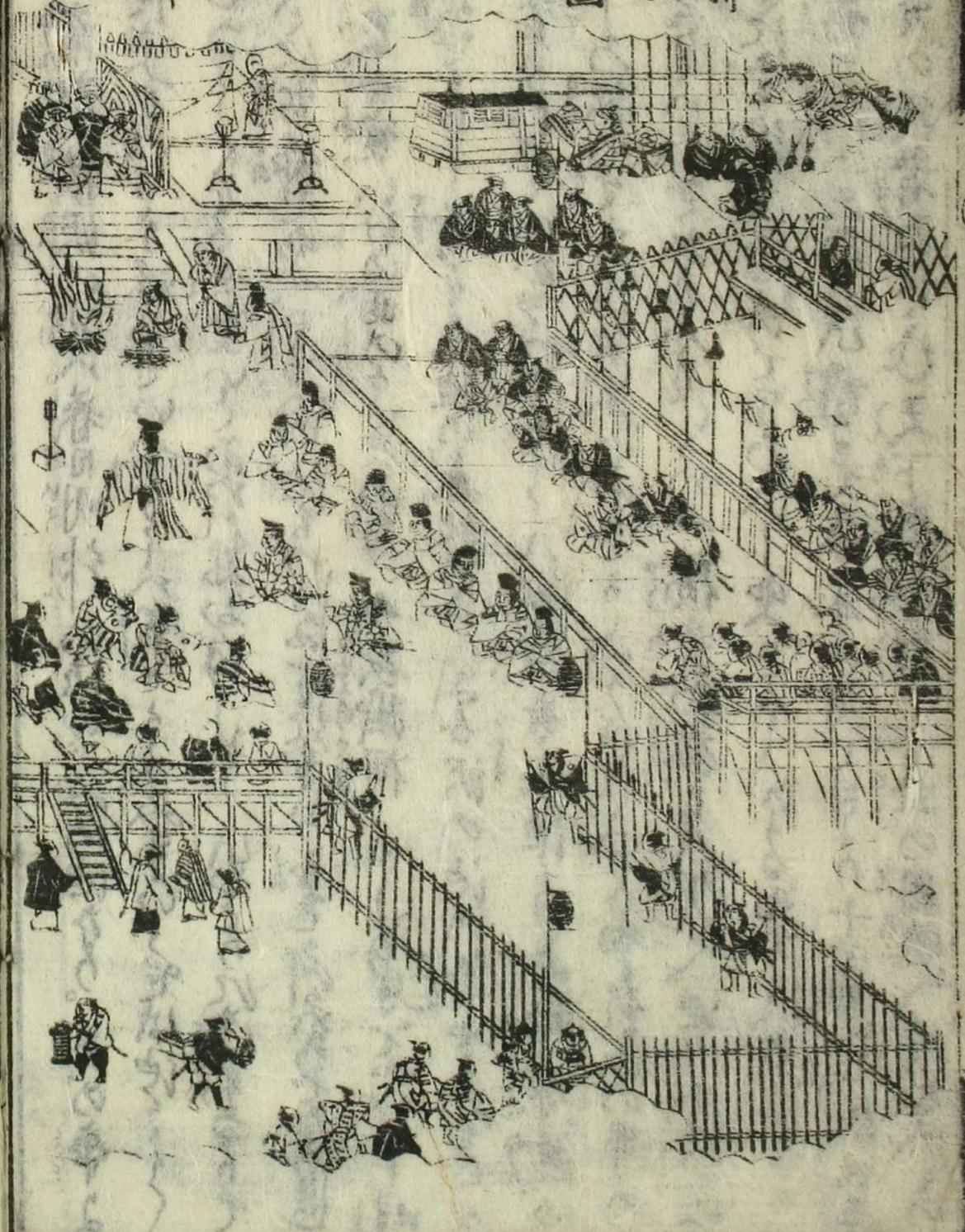
奈良八景



▲南都猿沢の池ハ春日明神の池カミの池ナリ。天の帝ニ
 侍ふる事ナリ。福也といふ事ハ若くはみまのせは池とて
 ひましくなる。天皇いとあはれぬおぼへしけりし御業なりて
 かくはみまのせは池とていふ事ハ若くはみまのせは池とていふ事
 ▲東女宮いけの西のうらみあり ▲夜樹榎 一ひめとあはし一
 夜とてひし榎なり。池の東にあり。いかに池の池の榎や
 孫られがそのかみさるる人 ▲清壽山池より赤城身院の
 うらみ松のせは池とていふ事ハ若くはみまのせは池とていふ事
 あらうい人をあひまのいふ ▲楊貴妃様こんがへ。いかに真後
 寺にまのせは池とていふ事ハ若くはみまのせは池とていふ事
 ▲南大門二王のひ前にて毎年二月七日より十日を新嘗祭
 といふの役者おはしむ。天下泰平国土安全の因縁也。清和天皇の

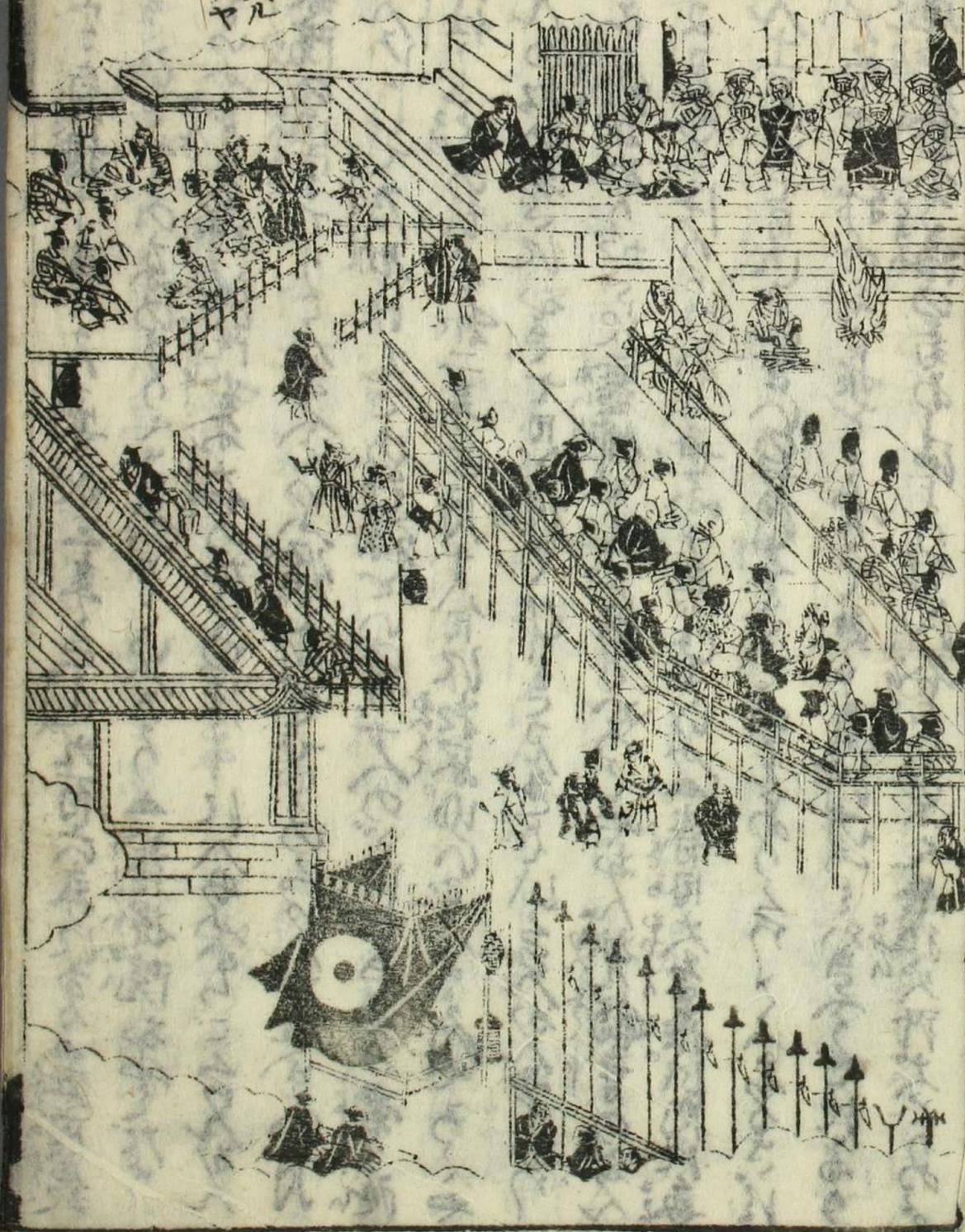
新録圖

南都興

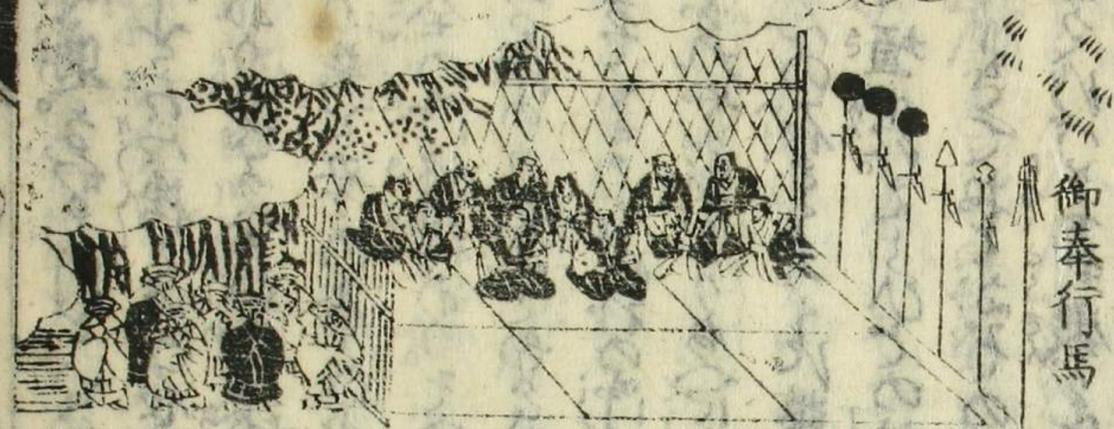


福寺南大門

ヨシハル
ガクマ



御奉行



御奉行馬

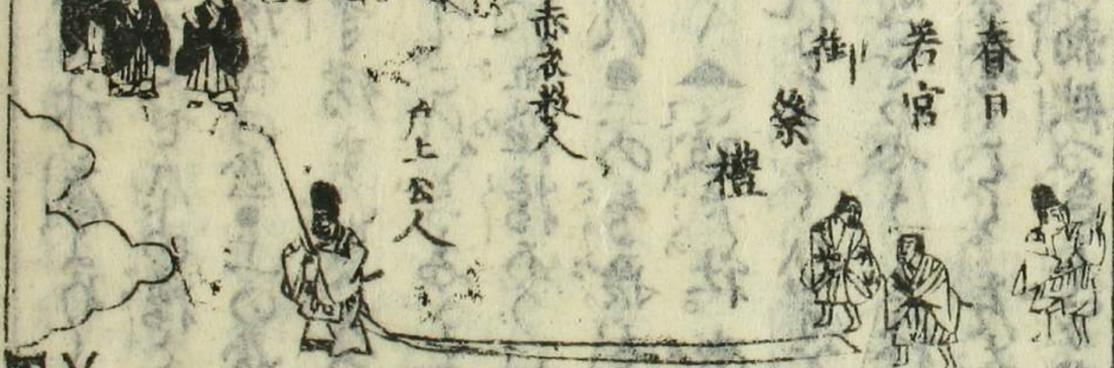


杜丁赤衣人

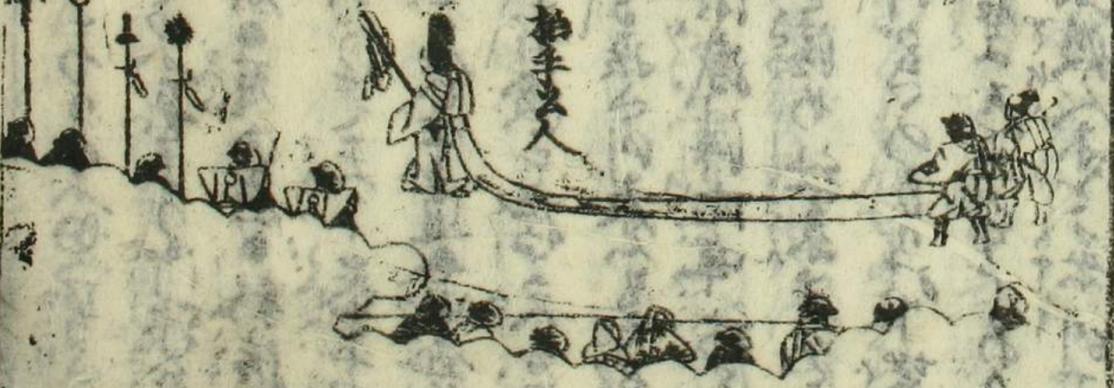
春日 若宮 御祭

九上公人

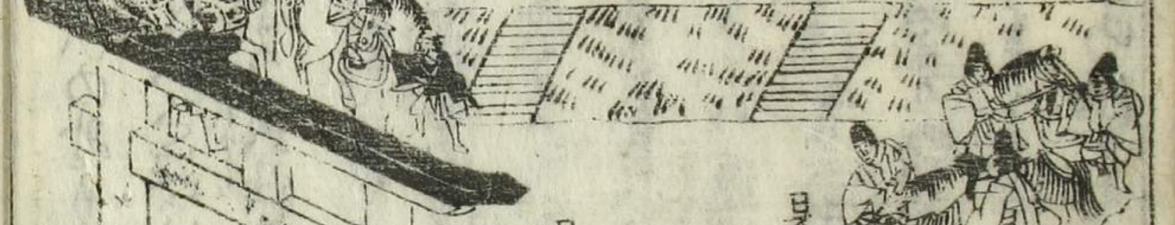
禮



御奉行



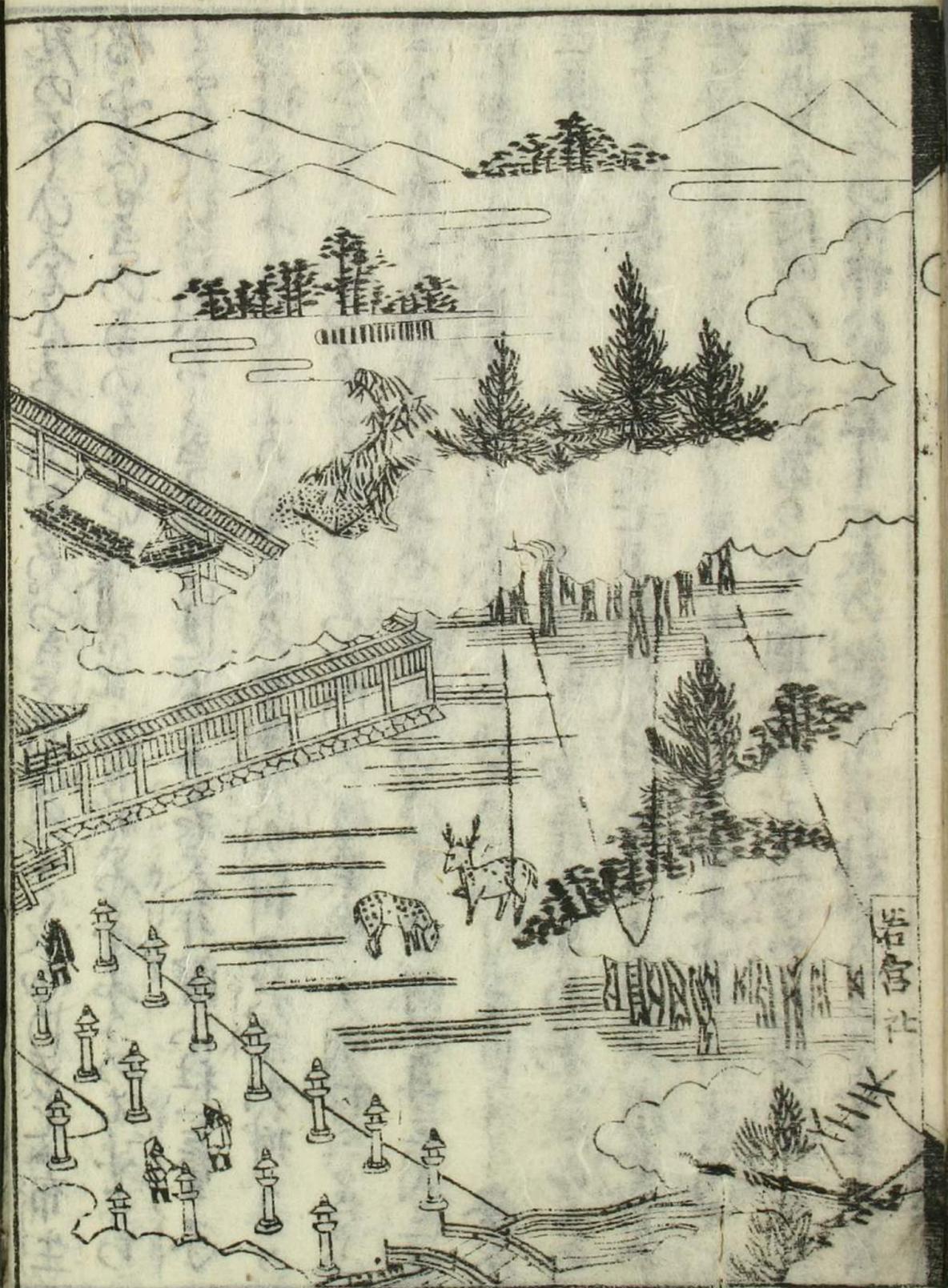
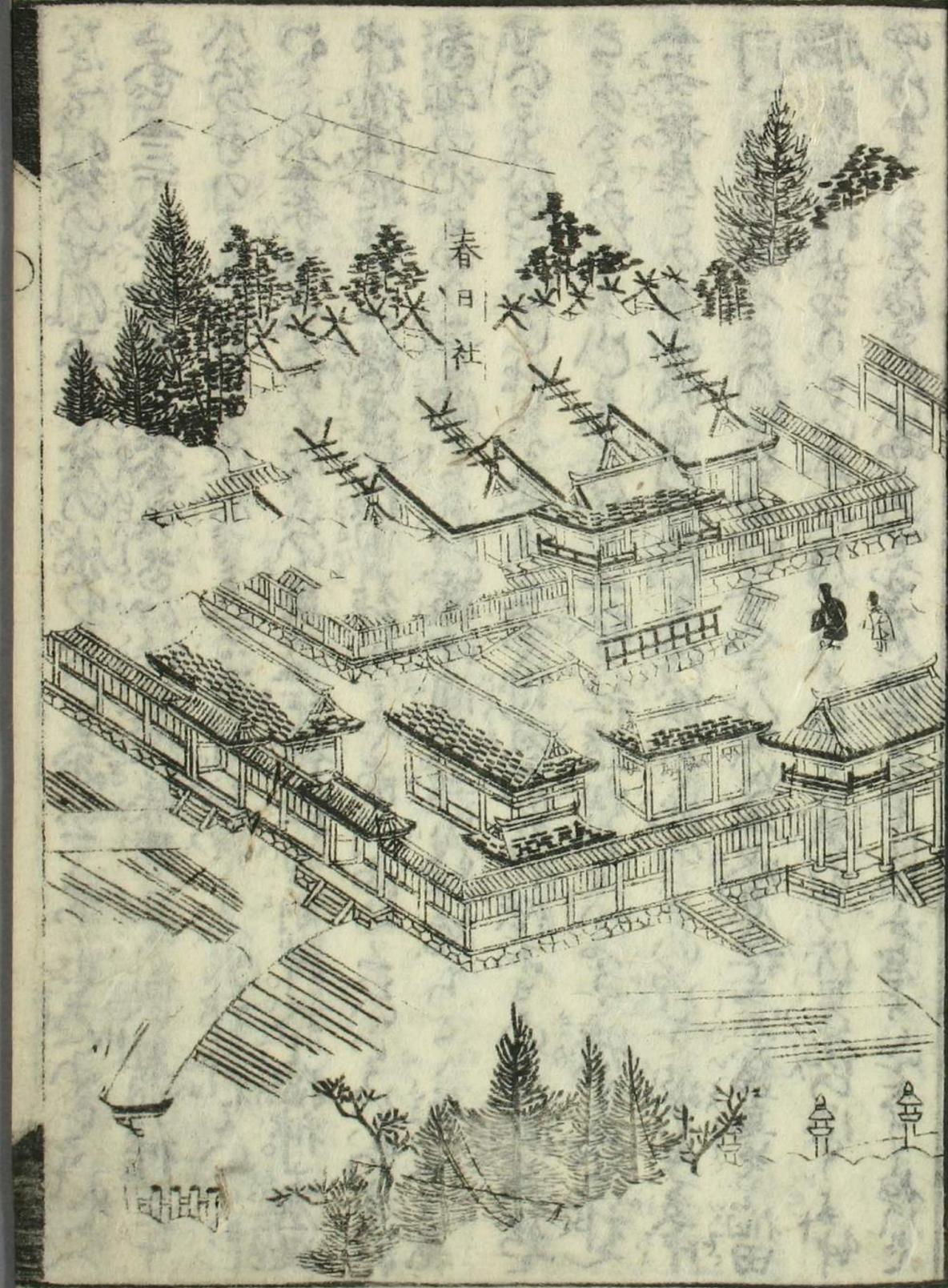
小泉家中
高取家中
伊賀家中
郡山家中



大名馬

日没







大佛のつり

大佛のつり

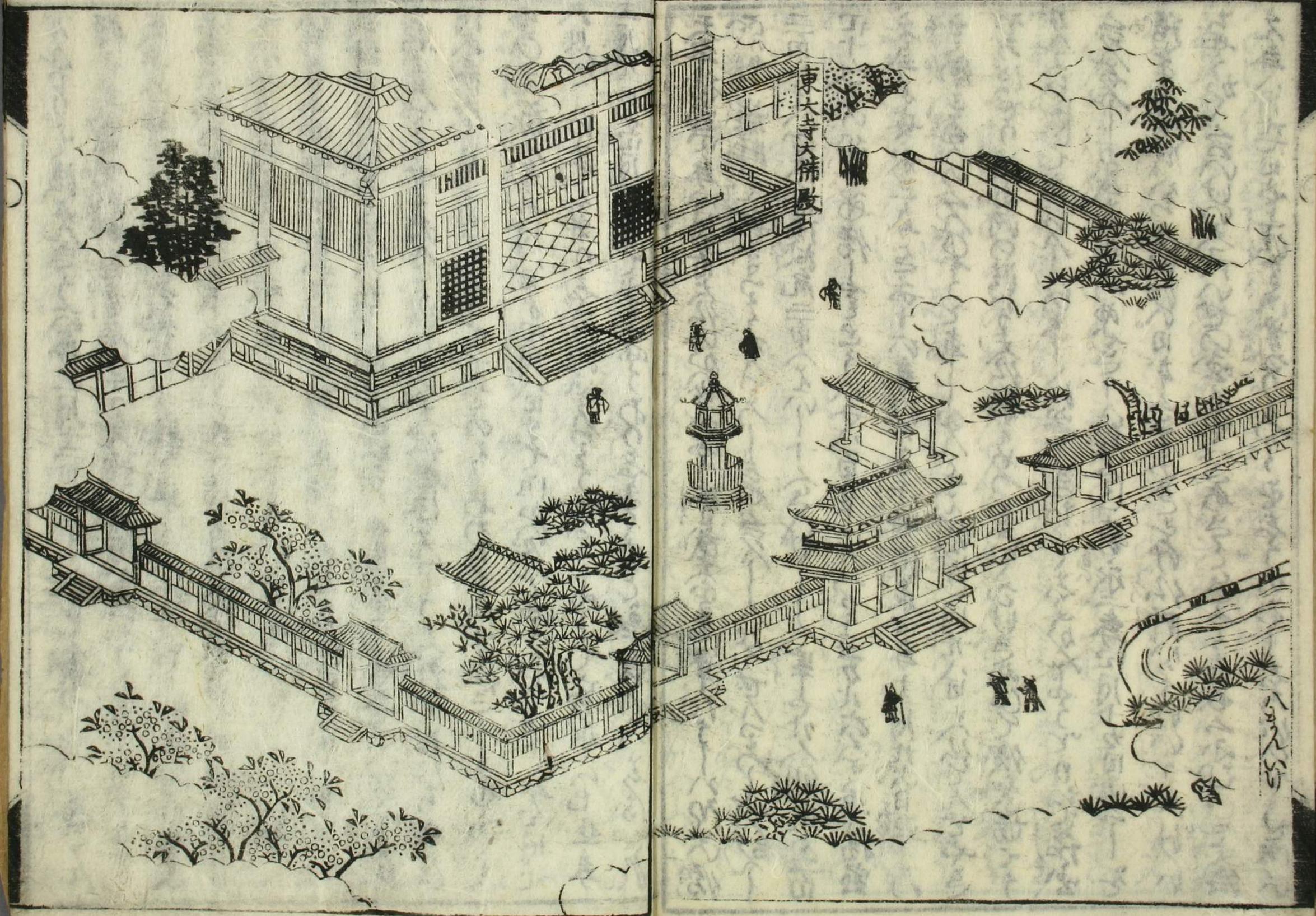


八丁のつり

八丁のつり

八丁のつり

八丁のつり



萬葉

卷之五十五

五十五

八十八

所傳入神由門降

十の内の本

所大等

の

の

の

の

の

の

の

の

奇持

昭和七年八月拾日
渡邊泰三

